

教科	農業	科目	農業経営	単位数	1 単位	学年	2 年	コース	アグリ・ビジネス
使用教科書	農業経営(実教出版)			使用副教材等	ワークシート、視聴覚教材、実習記録簿				

目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業経営とマーケティングに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	農業経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に課題を解決する力を養う。	農業経営のマネジメントやマーケティングが経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・農業鑑定競技 ・小テスト ・実習技能の習得 ・実習記録簿 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・ワークシート ・実習状況の観察 ・実習記録簿 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・実習・授業の様子 ・実習記録簿の内容 ・農業作文

担当者からのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・座学と実習とのつながりを意識して授業に取り組んでください。 ・実習では、特に時間厳守を意識し、服装や身だしなみを正しく整えて授業に臨むようにしてください。 ・また、自ら行動し(自主性)、仲間と協力して(協働)、最後まで集中して(責任感)取り組むようにしてください。 ・実習で学んだ内容は、実習記録簿に詳しく記入し、期限を守って提出することを心掛けてください。
-------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4	○オリエンテーション ・授業の進め方や実習に関する諸注意、評価の仕方などを理解する。	※(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度
		第1章 農業の動向と農業経営 1節 日本と世界の農業 ①世界の農業の現状 ②世界と日本農業の動向 ③食料の需要と貿易	<ul style="list-style-type: none"> ・世界農業における日本農業の位置づけと農業経営の実態に関する基礎的な知識を身に付けて、その関係を的確に把握して、理解してきているか。(知) ・日本と世界の農業や地域農業の動向と実態について、それらの課題解決の解決を目指して思考力を高め、知識と技術をもとに合理的に判断し、その過程を適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けることができているか。(思)
	5 7	第1章 農業の動向と農業経営 2節 農業・農村と食料・環境 ①農業・農村の機能と役割 ②食料と農業 ③農業と環境保全 ④農業と地域社会 3節 こんにちの農業経営 ①持続的農業の進展と有機農産物 ②農業経営の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の農業や世界の農業に関する基礎的な知識をもとに専門用語を理解して、グローバルな考え方も理解することができているか。(知) ・農業経営と社会経済環境の関係について主体的に探究しようとしているとともに、実践的な態度を身に付けることができているか。(態)
2	9 1 2	第4章 農業経営の会計 1節 簿記の基礎 ①簿記とは ②資産・負債・資本と貸借対照表 ③収益・費用と損益計算書 ④取引と勘定 ⑤仕訳と転記 ⑥仕訳帳と総勘定元帳 ⑦試算表 ⑧精算表 ⑨決算—その1	<ul style="list-style-type: none"> ・農業簿記会計の基礎的な知識を身に付け、その演習を通して、具体的に農業経営の改善に活用できることを理解できているか。(知) ・取引、勘定、仕訳の基礎的な知識をもとに思考し、正確に記帳することができているか。(思) ・仕訳帳と元帳の作成を的確に処理し、表現することができているか。(思) ・試算表と決算のしくみ、財務諸表を正確に作成することができているか。(思) ・農産物の基礎的な原価計算を行い、合理的に判断して、適切に表現することができているか。(思)
		3 2	第4章 農業経営の会計 2節 各種取引の記帳と決算 ①現金・預金 ②棚卸資産 ③掛け取引 ④そのほかの債権・債務 ⑤固定資産 ⑥家族経営の資本 ⑦収益・費用 ⑧決算—その2 ⑨帳簿と伝票